令和２年度精神科訪問看護研修会　開催要項

　　～精神科訪問看護基本療養費算定要件となる研修会～

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公益社団法人新潟県看護協会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　訪問看護推進課

１　開催目的

精神疾患を有する在宅療養者と家族の訪問看護において、精神科訪問看護に必要な知識・技術を習得し、精神科訪問看護算定要件を満たす訪問看護従事者の育成に寄与する。

２　開催日時

○開催日：令和2年4月10日（金）、11日（土）、12日（日）の３日間

○時間：1日目：　9時00分～17時15分　　7時間（オリエンテーション15分）

　　　　2日目：　9時15分～17時15分　　7時間

　　　　3日目：　9時15分～17時00分　　6.5時間（修了証授与15分）

（＊算定要件：講義時間　20時間以上）

３　開催会場

新潟県看護研修センター３階大研修室

（新潟市中央区川岸町２丁目11番地）

４　受講予定者

新潟県内で訪問看護に従事する看護職、作業療法士等、約90名

５　受講料

　　　新潟県看護協会会員　　　　　 9,000円(@3,000円×３日)

　　　新潟県看護協会会員以外　　　18,000円(@6,000円×３日)

６　研修日程

《１日目：４月10日（金）》　7時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時　間 | テーマ | 内　容 | 講　師 |
| 9:00～9:15 | オリエンテーション |
| 9:15～12:45（休憩10～15分）　3.5ｈ | ・精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について | 1. 精神障がい者の移行支援（病院と在宅）
 | 医療法人白日会黒川病院　地域生活支援精神科認定看護師課長　花田　政之　氏 |
| 12:45～13:45 | 昼休憩 |
| 13:45～17:15（休憩10～15分）　3.5ｈ | ・精神科疾患と治療について・薬物療法 | 1. 精神疾患の理解

統合失調症、依存症知的障害、発達障害等1. 精神障がい者の疾患に関するアセスメント
2. 病状悪化の早期発見・危機介入について
3. 処方されることの多い薬物とその特徴
 | 白根緑ヶ丘病院院長　佐野　英孝　氏 |

《２日目：４月11日（土）》7時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | テーマ | 内　容 | 講　師 |
| 9:15～12:45（休憩10～15分）　3.5ｈ | ・精神保健福祉の現状と動向・精神科訪問看護の動向と制度の活用 | 1. 精神科訪問看護の歴史
2. 精神科訪問看護の役割
3. 現状の課題、今後の需要
 | 新潟県立十日町看護専門学校　　貝瀬　雅弘　氏 |
| 12:45～13:45 | 昼休憩 |
| 13:45～17:15（休憩10～15分）　3.5ｈ | ・精神科訪問看護の基礎・日常生活援助のポイント | 1. 精神科訪問看護のケア
2. 日常生活援助のポイント
 | 聖路加国際大学　大学院精神科看護学教授萱間　真美　氏 |

《３日目：４月12日（日）》6時間30分

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | テーマ | 内　容 | 講　師 |
| 9: 15～12:45（休憩10～15分）　3.5ｈ | ・精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用　（多職種との連携） | 1. 多職種の役割の理解
2. 多職種協働による体制づくり
 | 社会福祉法人長岡メンタルヘルス協会理事長　服部　潤吉 |
| 12:45～13:45 | 昼休憩 |
| 13:45～16：45（休憩10～15分）　3.0ｈ | ・精神科訪問看護の実際　（家族支援をふくむ） | 1. 精神科訪問看護に特有な対人援助
2. 信頼関係の構築方法
3. 日常生活の援助方法
 | 立川メディカルセンターよねやま訪問看護ステーション管理者　黒崎　純　氏 |
| 16：45～17：00 | 修了証交付/アンケート記入 |  |  |

７　修了証

　　全研修日程（20時間以上）を全て受講した方に修了証を交付する。（遅刻、早退の場合は、修了

証を交付できない場合がある）

８　お問い合わせ先

　　　新潟県看護協会訪問看護推進課　　電話：025-265-4188　FAX：025-233-7672